



Nanavi Paper

長門市観光コンベンション協会報「ななびペーパー」



山口県地域情報誌「トライアングル8月号」撮影風景

ながとの"海近キャンプ場"を県内へ発信

6月下旬、山口県の地域情報誌「トライアングル8月号」[7月28日(水)発売予定]の取材・撮影が行われました。特集テーマは「海の見えるキャンプ場」で、ながとからは伊上海浜公園オートキャンプ場と、青海島キャンプ村、千畠敷高原キャンプ場が取り上げられます。写真(上)は、千畠敷高原キャンプ場、写真(右下)は青海島キャンプ村での撮影風景です。取材・撮影の詳細な様子はWEBサイト「ななび」に掲載中。右写真下のQRコードよりご覧ください。



令和3年度定時総会を開催

「ポストコロナ」を見据えて

二度目となるコロナ禍での

定時総会

「長門ブランド磨き上げを」

大谷会長あいさつ

江原市長あいさつ

▲江原達也市長

6月25日（金）、長門市役所にて、一般社団法人長門市観光コンベンション協会の令和3年度定時総会が行われました。昨年に引き続き、会場の換気や来場者への検温、手指の消毒など、感染症対策を行った上で会議を実施。会議では前年度の事業と決算の報告からはじまり、役員改選と今年度の事業計画の提案も行われました。事業計画についてはポストコロナの観光を見据え、「おもてなし」「情報発信」「着地型観光」を柱としたさまざまな事業が提案され、承認されました。役員改選では、新理事4名を選定。挨拶では各業種それぞれの視点から、コロナ禍との向き合い方について抱負が述べられました。



▲大谷峰一會長

市内の各地区では、それぞれが様々なイメージ作りに取り組まれています。協会はDMO推進組織として、地域の『稼ぐ力』を引き出す舵取り役を担い、長門のブランド力の更なる向上を目指して参りますので、変わらぬご協力をお願いします。

「質の高い観光を」

江原市長あいさつ



▲江原達也市長

協会には市の健全な観光の発展のため、さまざまな事業に取り組んでいただいています。現在導入を進めている決済システムなどを通じて、協会が行っている体験型観光プログラム造成事業「ナガトリップ」の幅を広げていけたらと思います。また、本市としても、質の高い観光を提供するべく、下関市や美祢市とも連携し、アウトドアコンテンツを使ったワーケーションなどに取り組めるよう、環境整備に取り組んでいきます。

2021年度協会事務局職員紹介



▲後列左から、高木賢二(専務理事/事業部長)、和田仁(事務局長)、小林容子(事務局次長)、畠村陽子(事務局次長補佐)、青野暁美(職員)、行實一樹(職員)、前列左から、米村栞(職員)、村尾悦郎(職員)、荒川茂登子(準職員)、末永貴子(準職員)、神原世志恵(準職員)

主な業務と組織体制

組織体制の変更により前年度末で1名が異動し、今年度は新たに2名を迎えました。また、地域おこし協力隊(国際交流担当)のフィリチャギナ・リーリヤさんのサポートを引き続き行いつつ、昨年10月からは同じく地域おこし協力隊(アウトドアツーリズム推進担当)の寄光里輝哉さんの活動もお手伝いしています。

●業務内容

- ・ながと観光コンシェルジュ養成
- ・ナガトリップなど着地型旅行コンテンツの企画
- ・「ななび」や各種SNSを活用した情報発信
- ・窓口案内やレンタサイクルの貸し出し
- ・フィルムコミュニケーション業務
- ・体験型教育旅行の受入ほか

**地域おこし協力隊
Filicia Chagina・リーリヤ**
ロシア・ソチ市出身のリーリヤさん。2年目は彼女ならではの視点からながとを紹介する「リーリヤと行く!」ツアーを制作中!

**地域おこし協力隊
寄光 里輝哉**
広島県出身の寄光さん。市内各地でキャンプを行いながら、ながとのアウトドアの魅力をどう伝えるか、試行錯誤しています。

NEWS



雑誌「&Premium」にながとの情報掲載

若者向けカルチャー情報誌「&Premium(アンドプレミアム)」に、長門湯本温泉をはじめとした、ながとの魅力が記事になって掲載されました。萩焼深川窯の坂倉正絢さんのインタビュー記事や作品の紹介、温泉街に誕生した話題のショップのほか、ながとの美しい風景や食も取り上げられています。

観光コンシェルジュ「ホスピタリティ研修」

7月2日(金)より、長門市ならではのおもてなしを行える人材を育成する「ながと観光コンシェルジュ」養成講座の、「ホスピタリティ研修」がスタートしました。講座ではANAビジネスソリューション株式会社より講師を迎えて、おもてなし=接遇について学んでいます。全3回の講座を修了後、生徒のみなさんは観光コンシェルジュの認定を受ける予定です。





山口・長門の人々がお届けする、とっておきの体験プログラム

NAGA-TRIP -ナガトリップ-

地域のパワーが、ながとの観光の魅力になります

長門市観光コンベンション協会が行う観光体験プログラム造成事業「ナガトリップ」では、アウトドア・アクティビティをはじめ、ながとのグルメ、歴史・文化が楽しめるまち歩きなど、バラエティ豊かな体験を提供しています。地域の方々が主催者となり、それぞれの仕事や得意なことを活かした“体験プログラム”としてお届けすることで、地域の魅力をより楽しく、より深く感じることができます。ナガトリップでは新たな体験やアイディアを随時募集中！「ながとに来てよかった」、「ながとの人にお会えてよかった」、そう思ってもらえるようなプログラムと一緒に作ってみませんか？

また、期間限定イベント「ナガトリップ 2021・秋」も開催決定いたしました(10～11月)。秋の季節を満喫できる楽しいプログラムを多数ご紹介予定です。最新情報は長門市観光 Web サイト「ななび」にて随時お知らせいたしますので、ぜひともチェックをお願いいたします。

● ナガトリップ 2021・秋

▼開催予定期間

2021年10月～11月中旬

▼開催場所

長門市内全域

ナガトリップ公式サイト

各プログラムの詳細情報や予約のご連絡は公式サイトをご利用ください。



編集後記：東後畠棚田の一枚



今年は素晴らしいタイミングで漁火と棚田を撮影することができました

最新情報は「ななび」から
<https://nanavi.jp>

ながと観光ななび



会報紙 Nanavi Paper vol.10 発行日 2021年7月31日
発行 一般社団法人長門市観光コンベンション協会
〒759-4106 長門市仙崎4297-1
道の駅センザキッチン 観光案内所「YUKUTE」内
TEL 0837-27-0074 FAX 0837-27-0079 MAIL info@nanavi.jp